

第14回石毛杯争奪少年野球大会日程

1 大会日程

令和4年8月20日（土）・9月10日（土）

<大会1日目> 8月20日（土）

- ①開会式 7:30～
- ②本戦会（1回戦・2回戦） 9:00～
- ③フレンドリーシップ（1回戦敗者チームによる親善試合）

<大会2日目> 9月10日（土）

- ①本選会（準々決勝～決勝） 8:30～
- ②閉会式（決勝終了後） 15:00～

*雨天等により試合会場が使用できない場合は、9月11日（日）を予備日として順次日程を順延します。

*開会式は、本戦会1回戦・2回戦の試合を若穂中央公園会場で行う7チームで実施します。

*8月20日（土）1回戦敗者チームによるフレンドリーシップ（親善試合）を行います。

*8月20日（土）6年生を対象に野球教室を行います。

*記念撮影は、石毛大会名誉会長による試合会場巡回に際して行います。

2 会場

大会本部、開・閉会式場 長野市若穂中央公園運動場

試合会場 長野市若穂中央公園運動場、若穂地区小中学校校庭、
長野市営各運動場他

*詳細は8月初旬アップ予定のホームページトーナメント表を参照願います。

3 組合せ（抽選）

大会本部による責任抽選とさせていただきます。

4 参加費

1チームにつき10,000円。

*大会当日、若穂中央公園運動場に設置の本部において受付します。

5 留意事項

- (1) 雨天等による中止（順延）の場合は試合当日午前5:30頃、電話にて代表者の方（監督または保護者会長）にご連絡します。
- (2) 今大会は監督会議を行いません。（必要に応じてご連絡します）
- (3) チーム審判員は試合開始30分前にバックネット裏に集合して下さい。

- (4) 駐車場のスペース上、送迎車等は出来る限り乗り合わせでお越し下さい。
- (5) 閉会式への出席は任意とします（自由参加）。
- (6) その他、時間厳守をお願いします。
- (7) プラカード及び球団旗を持参して下さい（記念撮影時使用）。

6 大会組織（敬称略）

	名誉大会長	石毛 宏典	
	大会長	岡田 荘史	（元長野市議会議員）
	副大会長	長野市立川田小学校長	
		長野市立保科小学校長	
		長野市立綿内小学校長	
		川田、保科、綿内各育成会長	
<大会実行委員会>	委員長	青柳 真三	（元川田少年野球監督）
	副委員長	上林 幸一	（若穂少年野球総監督）
		尾山 宗一郎	（若穂少年野球監督）
		滝澤 幸宏	（若穂少年野球顧問）
	事務局	小森 孝雄	
		元田 和博	
		丸山 治雄	
		村上 真一	
	委員	堀 光徳	（若穂少年野球副監督）
		鶴田 訓朗	（若穂少年野球コーチ）
		星沢 真司	（若穂少年野球コーチ）
		千原 孝二	（若穂少年野球コーチ）
		千原 大祐	（若穂少年野球コーチ）
		保科 誠志	（若穂少年野球保護者会歴代会長代表）
		若穂少年野球保護者会/同選手&同保護者 OB・若穂中 OB 有志	
	審判長	小川 博行	
	副審判長	駒津 信一	
	審判員	雪入 哲也	

石毛杯争奪少年野球大会

【要綱並びに申し合せ事項】

1 名称並びに事務局

本大会を石毛杯争奪少年野球大会と称し、事務局を若穂少年野球に置く。

2 主催

石毛杯争奪少年野球大会実行委員会

3 協賛（順不同・敬称略）

ミズノ株式会社／スポーツデポ長野店／JAグリーン長野／川田郵便局・保科郵便局・若穂郵便局／株式会社昭和ホールディング／株式会社スター商会／株式会社共和コーポレーション

4 協力（順不同・敬称略）

長野市／長野ジェコー株式会社／新光電気工業株式会社若穂工場／長野ひかり学園

5 大会日並びに参加費

年一回の開催とする。なお、参加費は大会当日本部にて徴収する。

6 表彰

（1）チーム賞

優勝	優勝旗（持回り）、優勝トロフィ、金メダル、記念品並びに表彰状を贈呈する。
準優勝	準優勝トロフィ、銀メダル、記念品並びに表彰状を贈呈する。
第3位	第3位トロフィ、銅メダル、記念品並びに表彰状を贈呈する。（2チーム）
* 記念メダルは当該チームの監督から授与していただきます。	

（2）個人賞

最優秀選手賞	優勝チームの1名にトロフィを進呈する。
優秀選手賞	準優勝チームの1名にトロフィを進呈する。 第3位チームの2チーム各1名にトロフィを進呈する。
石毛賞	石毛大会名誉会長により選出された該当者に進呈する。

（3）参加賞	全チームに石毛氏直筆サイン入り色紙、記念品等を進呈する。
--------	------------------------------

7 競技ルール

今大会は全日本軟式野球連盟規則を採用する。

(一部、本大会のルールを採用する。なお、投手の1日7イニング制は適用しない)

8 主審・塁審

審判は各チームから2名ずつ選出して下さい。(詳細はトーナメント表を参照願います)

- (1) 原則として主審と3塁塁審はトーナメント表の若い番号のチームから選出して下さい。
- (2) 主審をされる方はマスク及びカウンターを持参して下さい。
- (3) チーム及び審判員は試合開始30分前に、バックネット裏に集合して下さい。
 - * 審判員が不在の場合は、本部判断により試合棄権とさせていただきます。

9 競技方法

- (1) 試合時間の30分前に本部へオーダー表を提出して下さい。
- (2) 試合はトーナメント方式により5回戦とします。
 - * 後攻チームの攻撃が終了した時点で、1時間10分が経過していた場合は次のイニングに入らないこととします。
 - * グランド責任者及び主審の判断により、区切りのよいタイミングで終了とすることがあります。
 - * 3回を過ぎて10点差の状況の場合はコールドゲームとします。
 - * 時間は各グラウンド責任者の時計で確認することとします。
- (3) 終了時又は競技方法 上記9-(2)の試合時間を終了して同点の場合は、引続き1アウト満塁の場面から、勝敗が着くまで延長戦を実施します。
 - * 打席に入る選手は、終了時からの順番とします。
 - * 選手交代を認めます。
- (4) 準決勝戦・決勝戦は5回戦とし、試合時間は無制限とします。
 - * 準決勝戦に限り、4回を過ぎて7点差の場合は、コールドゲームとします。
- (5) 雨等のため試合の続行が不可能となった場合は、3回を終了した時点で試合成立とします。

また、3回を終了していない場合は、後日指定日に再試合を行うこととします。
- (6) 大会運営の都合により、稀に試合の順番を変更することがあります。
- (7) グラウンドの規格については、選手の学年(年齢)に関わらず、投手板(ピッチャープレート)から本塁(ホームプレート)までの距離(長さ)は16m、各塁間の距離は23mとします。

ホームランラインはホームプレートから両翼65mを基本とし、ピッチャープレートから円を描きます。なお、各会場の状況・コンディションによりローカルルールを適用します。
- (9) 試合前のシートノックは行いません。
- (10) 試合球は大会事務局で用意します。
- (11) グラウンド当番チームはベース1セット・ピッチャープレート・ラインカー・メジャー・トンボ&ブラシ・本部席用テント等をご用意いただきますようお願いいたします。

10 ベンチ

(1) 原則として組合せ（抽選）の若番のチームを1塁側とします。

(2) 抗議は監督のみに限りますが、健全育成の主旨に則る事を原則として下さい。

11 ボールボーイ

試合を行うチームから各1名を出して下さい。(保護者可)

12 グラウンド整備

試合終了後、試合を行ったチームにおいてグラウンド整備をして下さい。

13 損害保険

大会としては保険に加入致しませんので、大会中の怪我については各チームで対応し、十分な処置をとって下さい。

14 その他

各会場への移動に際しては交通安全に留意して下さい。また、駐車場内の安全確保・駐車方法の徹底にご協力をお願いします。

開 会 式

日時 令和4年8月20日(土) 7時30分集合 8時00分開会
場所 長野市若穂中央公園運動場

[進行：大会実行委員会事務局]
(敬称略)

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 1. 選手整列 | 本戦会1回戦・2回戦の試合が若穂中央公園会場の7チーム |
| 2. 開式のことば | 大会事務局 |
| 3. 優勝旗返還 | 前回優勝チーム 西寺尾ライオンズ主将 |
| 4. 大会長あいさつ | 大会長 岡田 荘史 |
| 5. 来賓紹介 | 大会事務局 |
| 6. 石毛宏典氏挨拶 | 大会名誉会長 石毛 宏典 |
| 7. 選手宣誓 | 若穂少年野球主将 |
| 8. 閉式のことば | 大会事務局 |

閉 会 式

日時 令和4年9月10日(土) 決勝終了後
場所 長野市若穂中央公園運動場

[進行：大会実行委員会事務局]
(敬称略)

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 開式のことば | 大会事務局 |
| 2. 大会長あいさつ | 大会長 岡田 荘史 |
| 3. 成績発表と講評 | 大会審判長 小川 博行 |
| 4. 協賛披露 | 大会事務局 |
| 5. 協賛企業代表のおことば | J Aグリーン長野役員様 |
| 6. 表彰
優勝・準優勝・第3位<2チーム>
個人賞の授与 | 大会名誉会長、協賛企業様、表彰チーム監督 |
| 7. 閉式のことば | 大会事務局 |